第 156 回
一般社団法人 日本脳神経外科学会 関東支部学術集会

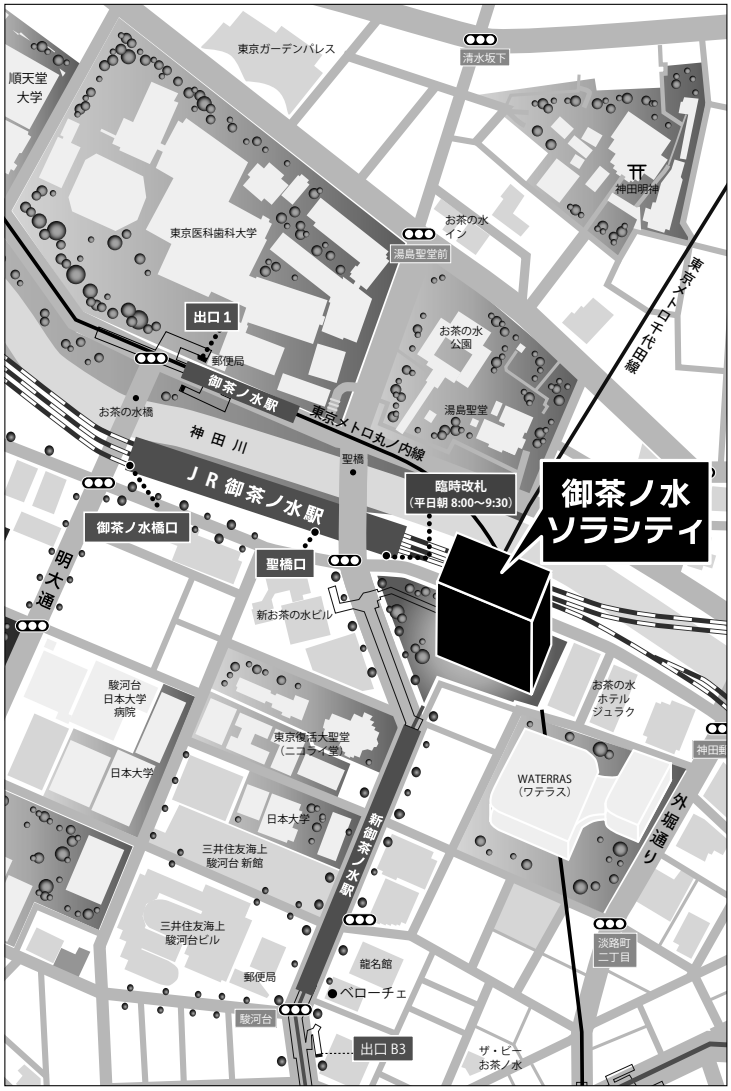
会　期　：　2025年 4 月 5 日（土）

会　場　：　ソラシティカンファレンスセンター

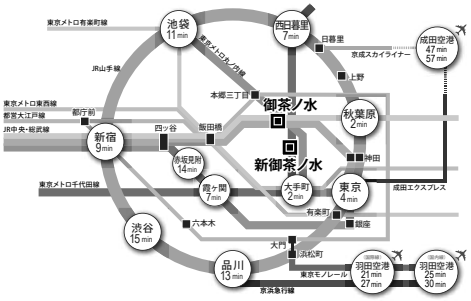
〒101-0062　東京都千代田区神田駿河台4-6

会　長　：　周藤 高（横浜労災病院 副院長 脳神経外科部長）

御茶ノ水ソラシティ カンファレンスセンター



- JR中央線・総武線「**御茶ノ水**」駅
  聖橋口から 徒歩 **1**分
- 東京メトロ千代田線「**新御茶ノ水**」駅
  B2出口【直結】
- 東京メトロ丸ノ内線「**御茶ノ水**」駅
  出口1から 徒歩 **4**分
- 都営地下鉄新宿線「**小川町**」駅
  B3出口から 徒歩 **6**分



〒101-0062　東京都千代田区神田駿河台4-6

TEL：03-6206-4855

◆受付開始時間：8：30～

◆学会参加費：2,000円（当日現地にご来場の際は、会場でお支払ください）
脳神経外科学会会員証カードによるクレジット登録が可能です。

◆演者の方へ
・発表時間：発表５分　討論２分
・発表形式：PC プロジェクター１面
・ご発表データは USB メモリーまたはご自身の PC でお持ちください。動画をご使用の場合および Macintosh をご使用の場合は、必ずご自身の PC をお持ちください。ご発表データは Windows の PowerPoint で再生可能な形式として、ファイル名は「演題番号 お名前」としてください。
・プロジェクターとの接続は HDMI となります。持込 PC によっては専用の出力アダプターが必要となりますので、必ずご持参ください。

◆ランチョンセミナー　12：00～13：00
※昼食をご用意いたしておりますが、数に限りがありますことをご了承ください。
※脳神経外科診療領域講習対象セッションとなります。

◆支部理事会：15：50～16：50「Terrace Room」（2F）にて開催いたします。
役員の先生方はご出席をよろしくお願いいたします。

◆安全講習、FD 講習はございません。

一般社団法人日本脳神経外科学会ホームページ（https://jns-official.jp/meeting/branch/kt156）より、プログラムと抄録集がダウンロードできます。

脳神経外科診療領域講習のご案内

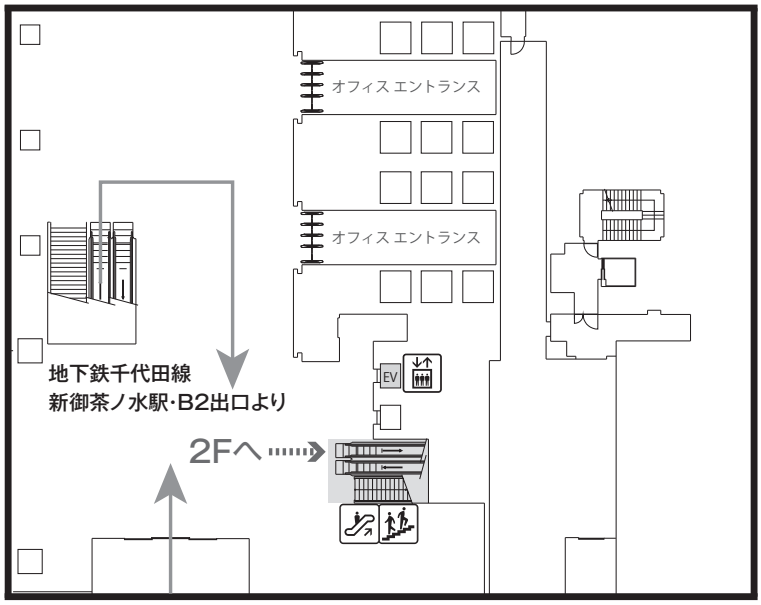
脳神経外科専門医の先生は、脳神経外科診療領域講習の単位取得が必要（５年間20単位）となります。
本学会では１単位の取得が可能です。以下の講習が単位取得の対象となります。
当日は必ず IC カードをご持参ください。

ランチョンセミナー１
LS1-1「脳神経外科の伝統と革新の融合」
LS1-2「脳腫瘍手術における基本手技の再考」

ランチョンセミナー２
LS2「認知症診療の最前線～レカネマブの使用経験とその考察を踏まえて～」

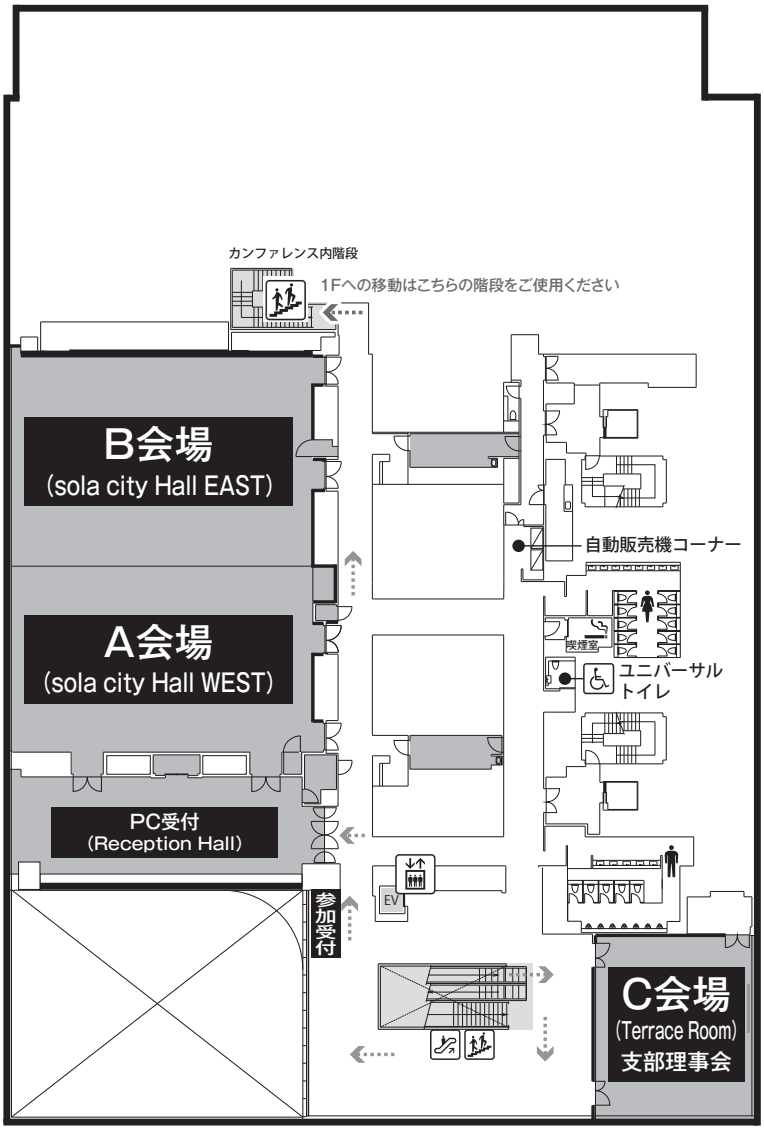
フロアマップ

1F



JR御茶ノ水駅・聖橋口より

2F



第156回 一般社団法人日本脳神経外科学会 関東支部学術集会
日　程　表

	A 会場 2F sola city Hall WEST	B 会場 2F sola city Hall EAST	C 会場 2F Terrace Room
8:30			
9:00	8:50~9:00　開会挨拶		
	9:00~9:30 A1-1~A1-4　血管障害（動脈瘤1） 座長：関根 智和	9:00~9:30 B1-1~B1-4　脳腫瘍1 座長：東本 杏一	
	9:30~10:05 A2-1~A2-5　血管障害（動脈瘤2） 座長：小泉 寛之	9:30~10:00 B2-1~B2-4　脳腫瘍2 座長：石坂 栄太郎	
10:00	10:10~10:40 A3-1~A3-4　血管障害（解離性動脈瘤） 座長：秋本 大輔	10:10~10:45 B3-1~B3-5　脳腫瘍3 座長：林 直一	
11:00	10:45~11:15 A4-1~A4-4　血管障害（血管奇形1） 座長：小野寺 英孝	10:45~11:20 B4-1~B4-5　手術 座長：丸山 啓介	
	11:20~11:50 A5-1~A5-4　血管障害（血管奇形2） 座長：森嶋 啓之	11:20~11:50 B5-1~B5-4　てんかん・遺伝子疾患 座長：上田 哲也	
12:00	12:00~13:00　領域講習 ランチョンセミナー1 成功の裏にある学び： 経験、技術、デバイスの変化 座長：山本 哲哉、村井 保夫 演者：小野 秀明、松田 真秀 共催：Integra Japan 株式会社	12:00~13:00　領域講習 ランチョンセミナー2 認知症診療の最前線 ～レカネマブの使用経験とその考察を踏まえて～ 座長：久保田 有一 演者：中根 一 共催：エーザイ株式会社	
13:00	13:05~13:50 A6-1~A6-6　血管障害（頚動脈） 座長：戸村 九月	13:05~13:50 B6-1~B6-6　脊髄・脊椎・末梢神経 座長：吉田 信介	
14:00	13:55~14:35　アフタヌーンセミナー1 3D シミュレーションの臨床と教育 座長：樋口 佳則　演者：柴尾 俊輔 共催：ブレインラボ株式会社	13:55~14:35　アフタヌーンセミナー2 中枢性脳卒中後疼痛に対する薬物治療 ～ミロガバリンへの期待～ 座長：松永 成生　演者：小久保 安昭 共催：第一三共株式会社	
15:00	14:40~15:15 A7-1~A7-5　血管障害（その他） 座長：小野 秀明	14:40~15:15 B7-1~B7-4　外傷 座長：中山 晴雄	
	15:15~15:45 A8-1~A8-4　小児・奇形 座長：井原 哲		
	15:45~15:50　閉会挨拶		
16:00			15:50~16:50 支部理事会
17:00			

A 会場（2 階　sola city Hall WEST）

■開会挨拶

8：50～9：00

会長：周藤 高（横浜労災病院脳神経外科）

■ A1：血管障害（動脈瘤 1）

9：00～9：30

座長：関根 智和（筑波大学附属病院日立社会連携教育研究センター・日立総合病院脳神経外科）

A1-1　繰り返しの画像検査及び造影 MRI での Vessel Wall Imaging が診断の一助となった微小破裂前交通動脈瘤の一例

前橋赤十字病院脳神経外科　　今井 啓之

A1-2　後交通動脈 infundibular dilatation 上の動脈瘤の発生機序に関与する hemodynamic stress の文献的考察

社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院脳神経外科　　都築 伸介

A1-3　Infraoptic course of anterior cerebral artery と A2 double fenestration に合併した破裂脳動脈瘤の一例

筑波大学附属病院日立社会連携教育研究センター・日立総合病院脳神経外科　　金光 晴香

A1-4　巨大中大脳動脈瘤の治療戦略

脳神経外科東横浜病院　　益子 悠

■ A2：血管障害（動脈瘤 2）

9：30～10：05

座長：小泉 寛之（北里大学医学部脳神経外科）

A2-1　後方循環の血栓化動脈瘤に対する Flow diverter 留置術の 2 症例

横浜市立大学医学部・医学研究科脳神経外科　　毛呂 貴宏

A2-2　コイル塞栓術後再増大した重複中大脳動脈未破裂瘤に対して flow-diverter stent を留置した 1 例

埼玉医科大学国際医療センター脳神経外科　　小豆原 夏樹

A2-3　外傷性脳動脈瘤の FD 治療の経験

横浜市立大学附属市民総合医療センター脳神経外科　　塩田 雅朗

A2-4　脳室内出血を伴う前交通動脈瘤破裂による重症 SAH に対してコイル塞栓術と内視鏡手術を併用して転帰良好だった 1 症例

横浜新都市脳神経外科病院　　疋田 ちよ恵

A2-5　もやもや病に対する STA-MCA bypass 術後17年経過し吻合部から離れた浅側頭動脈中枢側に発生した新生未破裂動脈瘤

北里大学医学部脳神経外科　　上升 康平

■ A3：血管障害（解離性動脈瘤）　10：10〜10：40

座長：秋本 大輔（横浜市立大学医学部・医学研究科脳神経外科）

A3-1　クモ膜下出血で発症した後大脳動脈（P1-P2部）解離性紡錘状脳動脈瘤に対して、PCA proximal ligation + OA-distal PCA anastomosis を行った１例
佐々総合病院脳神経外科　鈴木 健也

A3-2　Coil 塞栓後の trapping 時に形態変化が疑われた後下小脳動脈解離性動脈瘤の１例
東京労災病院脳神経外科　加藤 宏一

A3-3　SAH 発症の P2 dissection の一例
虎の門病院脳神経血管内治療科　宮本 智志

A3-4　頭痛のみの頭蓋内椎骨動脈解離の転帰は発症時の血管形態で規定される
横浜市立大学医学部・医学研究科脳神経外科　大島 聡人

■ A4：血管障害（血管奇形１）　10：45〜11：15

座長：小野寺 英孝（横浜市立大学附属市民総合医療センター脳神経外科）

A4-1　後天的に発症し STA-MCA バイパス術を実施した Twig-like MCA
横浜市立大学附属市民総合医療センター脳神経外科　松山 晋一郎

A4-2　両側 Twig-like MCA に合併した破裂前脈絡叢動脈遠位部瘤に対してコイル塞栓術を施行した１例
平塚共済病院脳神経外科　山下 遼

A4-3　腫瘍性病変に類似する画像所見を呈した developmental venous anomaly の３例
市立青梅総合医療センター脳神経外科　香坂 拓泉

A4-4　顔面動静脈奇形に対して血管内治療と直接穿刺硬化療法をおこなった１例
横浜市立大学医学部・医学研究科脳神経外科　宮﨑 雄也

■ A5：血管障害（血管奇形２）　11：20〜11：50

座長：森嶋 啓之（川崎市立多摩病院脳神経外科（指定管理者学校法人聖マリアンナ医科大学））

A5-1　DSA と cone beam CT による脳動静脈奇形に対するガンマナイフ治療計画の臨床的検討
横浜労災病院脳神経血管内治療科　戸村 九月

A5-2　Onyx を用いて経静脈的塞栓術を施行した横-S 状静脈洞部硬膜動静脈瘻の１例
済生会横浜市南部病院脳神経外科　藤井 啓太

A5-3　Onyx 塞栓中に脳出血を合併した動静脈奇形の一例
川崎市立多摩病院脳神経外科（指定管理者 学校法人聖マリアンナ医科大学）　宮﨑 一輝

A5-4　外側中脳溝経由で摘出術を行った海綿状血管腫の１例
日本赤十字社医療センター脳神経外科　木村 俊運

■ランチョンセミナー 1 領域講習

12：00〜13：00

座長：山本 哲哉（横浜市立大学医学部・医学研究科脳神経外科）
村井 保夫（日本医科大学脳神経外科）

成功の裏にある学び：経験、技術、デバイスの変化

LS1-1 脳神経外科の伝統と革新の融合

東京大学医学部脳神経外科　小野 秀明

LS1-2 脳腫瘍手術における基本手技の再考

筑波大学脳神経外科　松田 真秀

共催：Integra Japan 株式会社

■ A6：血管障害（頚動脈）

13：05〜13：50

座長：戸村 九月（横浜労災病院脳神経血管内治療科）

A6-1　高度屈曲病変を有する CAS への工夫 -LEONIS Mova の可能性-

横浜労災病院脳神経外科　伏見 修人

A6-2　中膜を超えて外側に進展した不安定プラークに対し CEA を施行した 1 手術例

横浜市立みなと赤十字病院脳神経外科　三宅 茂太

A6-3　頚動脈血栓内膜剥離術直後にステント留置を行った一例

東京都立大塚病院脳神経外科　中谷 昴平

A6-4　CAS 後に RCVS をきたした一例

東京医科大学脳神経外科　吉岡 大和

A6-5　External carotid artery stump syndrome に対して外頸動脈ステント留置術を行った 1 例

横須賀市立うわまち病院脳神経外科　鈴木 拓馬

A6-6　右内頚動脈狭窄を呈した蝶形骨洞嚢胞の 1 例

群馬大学脳神経外科　中里 公紀

■アフタヌーンセミナー 1

13：55〜14：35

座長：樋口 佳則（千葉大学大学院医学研究院脳神経外科学）

AS1　3D シミュレーションの臨床と教育

獨協医科大学脳神経外科　柴尾 俊輔

共催：ブレインラボ株式会社

■ A7：血管障害（その他）

14：40〜15：15

座長：小野 秀明（東京大学医学部脳神経外科）

A7-1　難治性脳脊髄液漏出症に対して経静脈的塞栓術を行った１例
横浜市立みなと赤十字病院脳神経外科　　石川 駿

A7-2　中硬膜動脈塞栓術のアプローチルート選択において胸部単純 CT による大動脈弓部３D 画像が有用であった異所性左鎖骨下動脈合併右側大動脈弓の一例
亀田総合病院脳血管内治療科　　上田 浩太郎

A7-3　高ホモシステイン血症による脳静脈洞血栓・皮質下出血を来した一例
獨協医科大学埼玉医療センター脳神経外科　　中田 朱音

A7-4　動脈硬化性変化による血管蛇行を伴った Eagle 症候群の一例
東邦大学医学部脳神経外科学講座（大森）　　渡久山 大生

A7-5　脳血行再建術に対側の急性硬膜下血腫を合併した小児もやもや病の１例
東京大学医学部脳神経外科　　秋山 順一

■ A8：小児・奇形

15：15〜15：45

座長：井原 哲（東京都立小児総合医療センター脳神経外科）

A8-1　重症帽状腱膜下血腫に対する血腫ドレナージ術の提案
神奈川県立こども医療センター脳神経外科　　岩本 敬

A8-2　慢性的な嘔気、外転神経麻痺で発症した内頚動脈解離性動脈瘤の小児例
東京都立小児総合医療センター脳神経外科　　山中 利之

A8-3　Slit ventricle syndrome の２例
国際医療福祉大学成田病院脳神経外科　　May Pyae Kyaw

A8-4　成人で発症した頭蓋底部髄膜脳瘤の一例
虎の門病院脳神経外科　　宋 栄樹

■閉会挨拶

15：45〜15：50

会長：周藤 高（横浜労災病院脳神経外科）

B 会場（2 階　sola city Hall EAST）

■ B1：脳腫瘍 1

9：00〜9：30

座長：東本 杏一（亀田総合病院脳神経外科）

B1-1　診断に苦慮した嚢胞成分を伴う神経膠腫の一例
昭和大学横浜市北部病院脳神経外科　　岡部 純也

B1-2　左前頭葉グリオーマに対して 2 ヶ国語で覚醒下マッピングを行った後期バイリンガル患者の一例
東京慈恵会医科大学脳神経外科　　楠原 匡

B1-3　非小細胞肺がん転移性脳腫瘍の長期予後因子に関する検討
神奈川県立がんセンター脳神経外科　　宮田 裕也

B1-4　小脳血管芽腫に乳癌転移を来した Tumor-to-Tumor Metastasis の一例
亀田総合病院脳神経外科　　東本 杏一

■ B2：脳腫瘍 2

9：30〜10：00

座長：石坂 栄太郎（日本医科大学付属武蔵小杉病院）

B2-1　外側進展を有する鞍結節部髄膜腫に対する経鼻内視鏡および眼窩上鍵穴内視鏡手術の併用
獨協医科大学脳神経外科　　本郷 剛

B2-2　内視鏡下拡大蝶形骨洞アプローチで摘出を行った鞍上部異所性下垂体神経内分泌腫瘍の 1 例
帝京大学医学部脳神経外科　　小倉 優弥

B2-3　Endoscopic endonasal transoculomotor triangle approach が有効であった peritumoral cyst を伴う PitNET の 1 症例
横浜医療センター脳神経外科　　土持 壮登

B2-4　動眼神経麻痺を来したラトケ嚢胞による下垂体卒中の 1 症例
日本医科大学脳神経外科　　喜多村 孝雄

■ B3：脳腫瘍3

10：10〜10：45

座長：林 直一（東海大学医学部脳神経外科）

B3-1　前頭骨に発生した骨芽細胞腫の稀な一例
横浜市立大学附属市民総合医療センター脳神経外科　高木 良介

B3-2　前頭洞に発生した juvenile psammomatoid ossifying fibroma の一例
筑波大学医学医療系脳神経外科　芥川 和樹

B3-3　成人に発生した眼窩内奇形腫の一手術例
日本大学医学部脳神経外科　西堀 諒弥

B3-4　視床下部病変の生検より Langerhans 細胞組織球症と診断した１例
東海大学医学部脳神経外科　篠原 千昌

B3-5　治療に難渋した広範囲に及ぶ epidermoid cyst の一例
千葉大学医学部脳神経外科　谷口 環

■ B4：手術

10：45〜11：20

座長：丸山 啓介（杏林大学医学部脳神経外科）

B4-1　頭蓋形成術において吸収性コラーゲン人工硬膜を使用後に創感染を来した１例
横浜南共済病院脳神経外科　木元 蓉子

B4-2　人工硬膜 Duragen による無菌性膿瘍の１例
獨協医科大学脳神経外科　篠原 康彦

B4-3　慢性閉塞性水頭症に対する第三脳室底開窓術術後に慢性硬膜下血腫を呈した１例
自治医科大学脳神経外科　佐藤 信

B4-4　脳室腹腔シャント術後に abdominal pseudocyst によるシャント機能不全を合併し、腹腔鏡併用下シャント再建術を施行した１例
東京都立駒込病院脳神経外科　久保山 まりか

B4-5　脳室腹腔シャント術にハイブリッド手術室が有用であった１例
杏林大学医学部６年　大竹 もも

■ B5：てんかん・遺伝子疾患　11：20〜11：50

座長：上田 哲也（順天堂大学医学部附属練馬病院脳神経外科）

B5-1　頭蓋内電極留置を経て運動性言語野に位置する皮質形成異常を切除した１症例
国立精神・神経医療研究センター病院脳神経外科　林 貴啓

B5-2　てんかんに対する ROSA One 支援下視床前核脳深部刺激電極埋込術の Tips・Pitfalls
順天堂大学医学部附属練馬病院脳神経外科　吉田 昂平

B5-3　救急現場におけるヘッドセット型脳波計の有用性
東京慈恵会医科大学附属第三病院脳神経外科　寺澤 友梨香

B5-4　転倒による頭部外傷を契機に遺伝子診断された成人驚愕病の一例
市立甲府脳神経外科、山梨大学医学部脳神経外科　馬場 夏未

■ランチョンセミナー２ 領域講習　12：00〜13：00

座長：久保田 有一（東京女子医科大学付属足立医療センター脳神経外科・てんかんセンター）

LS2　認知症診療の最前線〜レカネマブの使用経験とその考察を踏まえて〜
帝京大学医学部付属溝口病院脳神経外科　中根 一

共催：エーザイ株式会社

■ B6：脊髄・脊椎・末梢神経　13：05〜13：50

座長：吉田 信介（埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科）

B6-1　硬膜内髄外腫瘍で紹介された脊髄ヘルニアの一例
湘南鎌倉総合病院脳神経外科　宮田 知昌

B6-2　初期診断で脳底動脈解離が疑われた頚髄硬膜外血腫の一例
埼玉県立循環器・呼吸器病センター脳神経センター　佐藤 政哉

B6-3　急性神経症状の悪化を呈し、外科的治療により改善した Spinal Arachnoid Web の一例
埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科　中村 翔

B6-4　難治性視床痛に対して脊髄刺激療法により症状が改善した一例
横須賀市立うわまち病院　脳神経外科　都築 海人

B6-5　頚椎症性脊髄症術後の下肢屈曲性痙縮に対してバクロフェン髄注療法をおこなった一例
聖マリアンナ医科大学病院脳神経外科　塚本 慎一朗

B6-6　足根管症候群におけるアミロイド沈着に関する検討
日本医科大学千葉北総病院脳神経外科　國保 倫子

■アフタヌーンセミナー２　13：55〜14：35

座長：松永 成生（横浜労災病院脳神経外科）

AS2　中枢性脳卒中後疼痛に対する薬物治療〜ミロガバリンへの期待〜
山形大学医学部脳神経外科　小久保 安昭

共催：第一三共株式会社

■ B7：外傷　14：40〜15：15

座長：中山 晴雄（東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科）

B7-1　初診時にすでに昏睡・瞳孔散大・対光反射消失を呈していた慢性硬膜下血腫５例の検討
総合病院国保旭中央病院脳神経外科　喜古 一成

B7-2　治療に難渋した多発器質化慢性硬膜下血腫の一例
東京女子医科大学附属足立医療センター脳神経外科　氏家 瞳

B7-3　慢性硬膜下血腫を合併した脳脊髄液漏出症の治療選択
東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科　平元 侑

B7-4　後床突起骨折による外傷性髄液漏の一例
横須賀共済病院初期研修医　平戸 孝史朗

B7-5　視神経管損傷を伴わない転倒外傷による外傷性視神経損傷の一例
横浜市立脳卒中・神経脊椎センター脳神経外科　今西 雄也

C 会場（２階　Terrace Room）

■支部理事会　15：50〜16：50

協　賛　一　覧

アストラゼネカ株式会社
Integra Japan 株式会社
エーザイ株式会社
エム・シー・メディカル株式会社
エレクタ株式会社
株式会社カネカメディックス
グンゼメディカル株式会社
KM バイオロジクス株式会社
第一三共株式会社
テルモ株式会社
日本ストライカー株式会社
日本メドトロニック株式会社
ネクセラファーマジャパン株式会社
ノボキュア株式会社
ブレインラボ株式会社
医療法人社団正念 ほどがや脳神経外科クリニック
ミズホアーバン株式会社
ユーシービージャパン株式会社

（50音順）
（2025年2月26日現在）

第156回一般社団法人日本脳神経外科学会関東支部学術集会を開催するにあたり、上記企業よりご協賛、ご支援を賜りました。この場をお借りして深謝申し上げます。ご協賛、ご支援誠にありがとうございました。

第156回一般社団法人日本脳神経外科学会関東支部学術集会会長　周藤　高

第156回 一般社団法人 日本脳神経外科学会 関東支部学術集会 プログラム集

発　行　日　2025年3月14日

事　務　局　横浜労災病院 脳神経外科
担当：松永 成生
〒222-0036 神奈川県横浜市港北区小机町3211
TEL: 045-474-8111

運営事務局　株式会社ドゥ・コンベンション
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-23-5F
TEL: 03-5289-7717　FAX: 03-5289-8117
E-mail: jnskanto156-office@umin.ac.jp